

13 第41回 秋田県優良工事表彰 受賞工事

◆工事概要

工事名	海岸災害関連工事 30-MK11-30		
路河川名/地区名	天王海岸	施工地名	潟上市天王浜山
商号又は名称	株式会社沢木組	許可番号	05-005082
請負額	156,614,040円	工種・格付	一般土木 A級
代表者	代表取締役 沢木 則明		
監理技術者等	現場代理人 佐藤 広志		
監督実施公所	秋田地域振興局（建設部）		
主任監督員	佐々木 長史	監督員	吉田 雄
工期	平成30年8月24日～ 令和元年10月29日	完成年月日	令和元年10月29日
概要	1) 施工延長 L=361.1m 2) 緩傾斜堤 撤去・再設置 N=1,504個		
特徴	1) 海岸の災害関連工事 2) 自然条件の影響が大きな工事		

写 真



◆監督実施公所の推薦理由

- ・当該工事は、平成29年1月に冬期風浪によって被災した、天王海岸の護岸復旧工事である。工事の大半は波が穏やかな春期から秋期と施工時期が限定され、さらに夏場でも悪天候時は作業が制限されるという自然条件の影響を大きく受ける中で、迅速かつ円滑に工事を完了させた。
- ・緩傾斜堤ブロックの施工時には、既設ブロックの補修や、中詰栗石の噛み合わせと平坦性を重視した人力での作業を行い、出来ばえや景観の向上に努めた。
- ・仮設工においては、排水流出口に汚濁防止膜の設置と濁度管理を行ったり、沈砂地を設置する等の汚濁防止対策を行い、海岸環境への配慮に努めた。
- ・女性が現場を点検するレディースパトロールを実施し、安全性や作業環境の向上を図った。

◆施工業者からのPR

- ・波打ち際における大型ふとんかご設置において、波浪等による仮締切の崩壊が懸念されたことから、大型土のうをブルーシートで覆い、外側に敷鉄板を設置し、築堤崩壊の防止に努めた。
- ・掘削時の排水処理において、海水浴場が近接していたため、現場内に沈砂地、簡易汚濁防止膜を設置し、水質調査として濁度管理を行い、周辺環境への汚濁防止対策に努めた。
- ・既設ブロック据付後の中詰栗石の施工において、噛み合わせと平坦性を重視し、景観に配慮した施工に努めた。
- ・施工範囲が広域のため、ドローンによる写真管理を行い、施工管理等の効率化を図った。